

島根原子力発電所 低レベル放射性廃棄物のモルタル添加水 電磁流量計の校正不備について

<これまでの経緯1>

○平成27年6月26日

低レベル放射性廃棄体を製作するモルタル固化装置に設置されているモルタル添加水電磁流量計2台、及びモルタル流量計1台の点検が、担当者の失念により、保安規定で要求される手順書等に基づき適切に行われていなかったことが判明した旨、中国電力㈱より報告があった。

⇒ その後、その担当者は過去の記録の写しを用い、校正を実施したかのように記録を偽造していたことが確認された。

○平成27年8月5日

当該業務については、担当者が校正を実施していなかったことを、組織として検出することができず、業務の管理が適正に行われていなかったことから、保安規定第3条(品質保証計画)の履行が十分でなかったとして、原子力規制委員会は、【保安規定違反】と判定した。

一方、当該計器は、保安規定に基づく保全計画の対象外の設備であり、また、校正が行われていなかった期間に作成された廃棄体は全て発電所内の管理区域内において保管されていることなどから、原子力安全に及ぼす影響は軽微と判断し、判定区分「監視」と判定した。

1

<これまでの経緯2>

○平成27年8月31日～9月11日 <平成27年度第2回保安検査>

適正な校正が実施されていなかった流量計と同様な管理をしている機器の点検状況を確認した。対象とした機器は、統合型保全システム(以下、「EAM」という。)の管理対象外の機器で、それらすべてについて、手順書等に基づき、適切に点検が実施されていることを記録により確認した。

⇒ ○平成27年11月4日 原子力規制委員会へ報告

○平成27年9月11日

中国電力㈱は、原因分析及び再発防止対策(アクションプラン)を策定。(調査報告書)

○平成27年11月30日～12月11日 <平成27年度第3回保安検査>

中国電力㈱が策定した調査報告書(事実関係の調査確認および原因分析を踏まえた再発防止対策)の策定内容および実施状況について確認した。

⇒ ○平成28年2月3日 原子力規制委員会へ報告

○平成28年2月22日～3月4日 <平成27年度第4回保安検査>

策定された再発防止対策(アクションプラン)が、着実に実行されていることを確認した。

⇒ ○平成28年5月11日 原子力規制委員会へ報告

2

＜平成27年度 第3回保安検査の結果概要＞

- ① 調査報告書において、事実関係の調査確認および原因分析を踏まえた再発防止対策を策定していることを、調査報告書及び聴取により確認した。
- ② 再発防止対策アクションプランの具体的な方策に従い、再発防止対策を着実に実施していることを、記録及び聴取により確認した。
- ③ 外部第三者の指摘を踏まえた、再発防止対策アクションプラン以外のさらなる自立的な対策・取り組みについても検討を開始していることを、記録及び聴取により確認した。

(総合評価)

再発防止対策は、着実に実施されているが、継続中の対策もあることから、今後の保安検査等において、引き続き実施状況を確認していくこととした。
また、有効性評価についても、今後、合わせて確認していく。

＜平成27年度 第4回保安検査の結果概要＞(保安検査報告書 P. 2)

- ① 再発防止対策アクションプランの具体的な方策に従い、再発防止対策を着実に実施していること(一部は有効性評価まで実施されているもの)を、記録及び聴取により確認した。
- ② 外部第三者の指摘を踏まえた再発防止対策アクションプラン以外のさらなる自立的な対策及び取り組みについても、検討を行い、対策に着手していることを、記録及び現場により確認した。

(総合評価)

再発防止対策は、一部継続中のものを除き着実に実施されている。
一方で、今後は、完了した再発防止対策について、有効性評価が実施される計画であり、引き続き保安検査等において実施状況を確認していくこととする。

○第3回及び第4回保安検査の具体的な検査項目（保安検査報告書P. 3～P. 8）

- ① 「業務管理のしくみの改善」に係る具体的方策の実施状況
 - (a) EAM点検計画表の管理対象としていなかった機器の点検計画管理方法の改善
 - (b) 設備稼働前の確認プロセスの改善
 - (c) 業務に即した手順への見直し
- ② 「業務運営の改善」に係る具体的方策の実施状況
 - (a) 管理者の責務に関する教育・研修等の充実等、管理者の責務に係る自己評価
 - (b) 監査等の体制の改善
 - (c) 重要な報告書等の業務品質の向上及び牽制の強化
- ③ 「意識面(不正をしない、原子力安全文化)の取り組みの改善」に係る具体的方策の実施状況
- ④ 再発防止対策アクションプラン以外の更なる自主的な対策・取り組みの実施状況

5

<平成28年度第1回保安検査及びその後に向けて(予定)>

これまでの結果を踏まえ、引き続き以下の項目について検査を実施する予定です。

- ① 再発防止対策アクションプランにより実施された対策が、適切に実行管理されているかどうか？
- ② 平成28年度末の改良、及び該当機器の登録完了を目指して進められている「EAM」改良が、着実に進捗・実施されているかどうか？
- ③ 各アクションプランの有効性評価が適切に実施され、保安規定違反(監視)に係る改善措置が確実なものとなっているかどうか？

